

2024年度 国際医療福祉大学成田病院 (病床数 642床) 【1年次】

受入人数	【1年次】2名		研修手当				勤務時間	休暇			当直 /月	宿舎	社会保険・労働保険等	
	基本手当		賞与		時間 外	休日		有給		夏季				年末 年始
	1年次	2年次	1年次	2年次				1年次	2年次					
常勤・非常勤	320,000		無		有	有	8:30~17:30	12日		有	有	4~5回	有 (寮または社宅)	▶各種社会保険有り ▶医師賠償責任保険は病院として加入しています (個人加入は任意です)

○ 研修診療科（必修科目）について

科目	研修内容（手技・症例数・指導医数等）
内科	内科は24週を必修とします。 原則として、希望に沿った内科系診療科をローテートしていただき、消化器・呼吸器・循環器・腎臓病・透析治療・糖尿病・内分泌代謝・神経・血液などを担当する指導医の下で、入院患者を受け持ち内科領域について専門的な知識・技能を習得します。
救急科	救急科は12週を必修としています。救急部門研修期間中はすべての診療科及び救急治療の基礎となる呼吸・循環・代謝の理論とテクニックを習得することを目標とします。呼吸管理に必要な気道確保と人工換気、血圧のコントロールと不整脈治療、ルートの確保(静脈・動脈・中心静脈)と輸液・輸血・酸塩基の管理等を行います。
外科	外科は4週を必修としています。 切開縫合やルートの確保などの処置から外科小手術までの基本的手技を学ぶと同時に、術後管理や重症管理を通じて全身を診ることを到達目標とします。
小児科	小児科は4週を必修としています。 現在の小児医療の情勢を考えると、将来、小児科以外の他科を専門とする場合においても、各々の専門科での小児患者の診療、または小児の一次医療に携わる機会があると思われます。その際に必要とされる小児への接し方、病歴の聴取方法、小児科専門医へ転送する必要性の有無の判断など小児医療の基本態度の習得を目指します。
産婦人科	産婦人科は4週を必修としています。 婦人科では将来の高齢化社会の到来に備えて婦人科悪性腫瘍の診断・治療あるいは更年期障害、骨粗鬆症など中高年女性の健康管理を中心に研修を行います。産科では正常妊娠分娩の管理はもちろん、骨盤位、妊娠中毒症、多胎妊娠、前回帝王切開例、合併症のある妊婦等の管理、分娩について研修します。
精神科	精神科は4週を必修としています。 プライマリ・ケアレベルから司法精神医学まで幅広く学ぶ事を目的としています。精神医療は徐々に地域を基盤としたケアにむかう傾向になっており、地域医療を担う医師に精神科的素養は必須となると考えています。
一般外来	高頻度または慢性的な疾患について、臨床推論プロセスから診断、継続的な診療を一般外来研修にて学びます。 内科(総合診療科)や小児科の必修診療科プログラムの研修内で一般外来研修を行い、common diseaseや慢性疾患に対し、あらゆる角度から診療ができる初期臨床研修医を養成します。

必修科目の研修ができない場合、選択可能な診療科
なし

<p>○研修アピール</p> <p>・グローバルな教育水準！米国帰りの教授陣を中心に内科、外科、救急などの熱血指導！</p> <p>・合同カンファレンスも複数の部門で実施しています！</p> <p>・英語での勉強会なども予定し臨床留学を応援します！</p> <p>2020年3月に開設した国際医療福祉大学成田病院は、国内外の患者様を対象に、質の高い医療を提供しています。救急は1次～3次まで、外傷、中毒、敗血症など、様々な症例を7名の救急科専門医が指導します。 成田国際空港に近いことをふまえ、病原体対策として水際を守る国際臨床感染症センターを設置するなど、これまでにない先進的な診療科・センターを立ち上げました。地域の医療に貢献しながら、国際的な医療ニーズにも対応して、アジアを代表する世界的なハブ病院として機能していきます。</p>
--

<p>○研修医からのメッセージ</p> <p>国際医療福祉大学成田病院では、大学病院でありながら様々なcommon diseaseを経験することができます。世界的に有名な優れた教授陣のもと地域の患者様1人1人の病態を丁寧に評価して治療を行う経験は、医師として一生物の財産になるはずですよ。</p> <p>また、新しい病院であるため自由度が高く、毎月先生方と相談しながらより多くのチャレンジをさせていただける環境が揃っていることも特色の1つです。新しい環境でたくさんの挑戦をしたい後輩の皆さん、ぜひ見学に来てみてください！</p>
--

研修実施責任者 潮見 隆之

以下、慶應義塾大学病院から研修医への注意事項

- ・外科研修はその他の外科系の診療科への振り替えは認めません。
- ・必修科目がある病院では、必ず必修科目を研修してください。振り替えは認めません。

※問い合わせ先

担当部署・担当者名：国際医療福祉大学成田病院 臨床教育センター 櫻井 泰人

住所：千葉県成田市畑ケ田852番地

TEL：0476-35-5600

E-mail:kensyu-narita@iuhw.ac.jp